

2010年度 労働科学研究所セミナー

共催：第10回日本産業衛生学会医療従事者のための産業保健研究会

呼吸用保護具

フィットテストプロバイダー養成講座

—知っていますか？マスクの種類とその特性、指導できますか？マスクの正しい使用法—

不織布製マスクやN95レスピレーターなどの呼吸用防護具は新型インフルエンザだけでなく、様々な呼吸器感染症の対策において重要です。しかしながら、その効果や限界、ならびに使用法については、現場で指導にあっている専門家でも、十分な知識を有していない場合があるのではないのでしょうか？

特に、N95レスピレーター（及び防じんマスクDS2）に関しては、使用前のフィットテストが必要であるにもかかわらず実施されていない医療機関や企業もまだまだ多いのが現状です。

本講座では2010年4月に出版された「呼吸用防護具フィットテスト・トレーニングブック」を用いて呼吸用防護具の正しい使用法と、N95レスピレーターのフィットテストが適切に実施できる、フィットテストプロバイダーのトレーニング教育を実施します。

対象者は、医療・介護従事者、救急隊員だけではなく、企業で継続した感染症対策を進めたい産業保健スタッフや危機管理担当者、メーカーの担当者です。本講座は講義だけではなく、正しいフィットテストの方法に関する実技も行います。なお、本セミナー受講者には修了証が発行されます。また、希望者には本養成講座終了時に10分程度の修了試験を実施し、合格者は将来的には登録制度による認定資格の発行とフィットテストプロバイダーネットワークの構築を検討しています。

呼吸器関連の職業感染症予防の推進のために、ぜひ積極的なご参加をお待ちしています。

フィットテストプロバイダー養成講座のカリキュラム

第1章：呼吸器感染する感染症と感染経路(20分)

第2章：呼吸用防護具の種類と規格(30分)

第3章：N95レスピレーターの正しい使用法(120分 実技込み)

講 師： **和田 耕治** 北里大学医学部 衛生学公衆衛生学 講師 医学博士
吉川 徹 (財)労働科学研究所副所長 国際協力センター 医師

対 象： 医師、看護師、保健師など感染管理に興味のある医療従事者
企業における危機管理担当者など

日 時： 2010年9月11日(土) 14:00～17:30

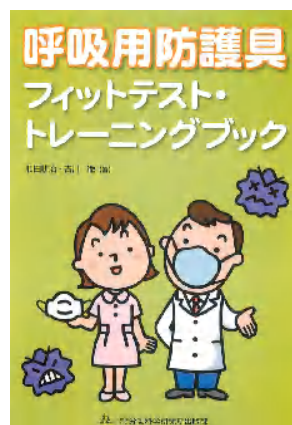
会 場： 北里大学 白金キャンパス薬学部1号館2階 1203教室

受 講 料： 【労働科学研究所 維持会員】 8,000円 (資料代・消費税込み)

【一 般】10,000円(資料代・消費税込み)

定 員： 40名

☆お申し込み方法：裏面のFAX 申込用紙または電子メールでお申し込み下さい



財団法人 労働科学研究所 維持会

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-8-14 TEL 044-977-4390 FAX 044-976-8659

E-mail: islseminar@isl.or.jp URL <http://www.isl.or.jp/>

